

第35回美術科教育学会 島根大会（最終案内）

実行委員長 佐々有生（島根大学）



倉澤 貴（故 島根大学教育学部名誉教授）「発展」：松江市くにびきメッセ前

第35回美術科教育学会島根大会は2013年3月28日（木）、29日（金）の両日、島根大学松江キャンパスにおいて開催いたします。日程、内容、口頭発表の詳細が決定しましたのでお知らせいたします。

- 主催：美術科教育学会
- 共催：島根大学
- 後援：島根県教育委員会、島根県造形教育研究会
- 会期：2013年3月28日（木）、29日（金）
- 会場：島根大学教育学部
- 大会テーマ

「神々の国、しまねで美術教育の理論と実践を結ぶ」

2012年、島根県は、古事記編纂1300年を記念して「神話博しまね」を開催しました。また、同年は「想画」の実践者として、我が国の図画教育に大きな足跡を残した青木實三郎が奥出雲の馬木小学校に赴任して100年目に当たります。奥出雲町では、地域の方々を中心に発起人会が構成され、11月、青木の業績を称え、将来に伝承していくために、馬木の地で顕彰碑の建立等の顕彰事業が行われました。

「定休日じゃないです。人がいないだけです。」などと、日頃は自虐的アピールをしている島根ですが、2013年は、出雲大社で60年に一度の「平成の大遷宮」が行われます。島根には、「怪談」の再話で有名な小泉八雲が教壇に立った松江など、自然美溢れ、歴史ある文化の香る地が多々あり、改めてこの地の心地よさ・地方の豊かさを再確認させられています。そして、「神々の国しまね」として節目に当たる同年度、第35回美術科教育学会島根大会が、この地で開催できることに不思議な「縁」・「結びつき」を感じています。

さて、今日、わが国の学校教育は大きな転換点を迎え、教育学研究に対しては、これまで外側からの調査・研究による「現実がいかにあるか」を実証する段階にとどまり、実践の中で「どのようにすればよいか」等の具体的課題の解決をめざす研究がきわめて少ないと指摘されてきました。一方、学校現場では、教科の本質・目標・内容等を前提として、教育内容をいかに効率よく、わかりやすく教えるか、その指導のあり方等を主体にした実践的な研究傾向にあるといわれます。美術教育においても、未だその壁の隔たりは大きいものがあり、両者の教育研究の乖離の克服は、もはや望めないのでしょうか。

本大会テーマは、「美術教育の理論と実践を結ぶ」と設定してみました。本大会では、とりわけ「結ぶ」をメインのキーワードにと考えます。「縁結び」で知られる出雲大社を由来としますが、今ある混沌とした教育状況

を乗り越えるには、実は「結ぶ」・「つなぐ」力が今後の重要な鍵・手がかりになるのではと思うからです。

無論、本大会テーマにおける美術教育の「理論」と「実践」を「結ぶ」には、二者の同化を意味するものではありません。本来、教育は、「教師の教える活動」と「子どもの学ぶ活動」等、矛盾・対立を孕んだ営みです。美術教育にも、多様な研究領域・分野があります。それが内向きではなく、さらに美術教育等を超えた異なる学問分野へと、学際的な結びつきをとさえ望んでいます。むしろ、より異質なもの同士を意識的に「結ぶ」・「つなぐ」ところにこそ、近未来の美術教育の地平を拓く力が秘められていると期待します。

新たな美術教育のありようを模索するに当たって、「神々の国しまね」の地へ集うことが「結ぶ」・「つなぐ」力を意識する一步になると念じながら、全国各地からの多くの方々のご参加・研究交流等をいただき、少しでも美術教育の展望が開かれるよう願っております。どうか、よろしく願います。

■日程

平成25年3月27日（水） 理事会等

10:00～14:00	学会誌編集委員会
14:30～18:00	理事会

平成25年3月28日（木） 大会第一日

8:30～9:30	受付
9:30～11:45	研究発表I
13:00～13:40	開会行事・総会
13:50～14:50	3学会連携行事
15:00～16:30	研究部会A
16:40～17:45	研究発表II
19:00～21:00	懇親会（松江東急イン）

平成25年3月29日（金） 大会第二日

8:30～9:00	受付
9:00～11:50	研究発表III
13:00～14:30	研究部会B
14:40～15:45	研究発表IV

■主な内容

- ◎ 研究発表：65件の口頭発表を予定しています。
- ◎ 3学会連携交流事業（交流会）：
 - 3月28日（木）13:50～14:50
- ◎ 研究部会：3月28日（木）15:00～16:30
 - 3月29日（金）13:00～14:30

■参加申し込み方法

- (1) 学会参加費：5,000円
 懇親会費：5,000円
 （現職派遣の方を除く大学院生は4,000円）
- (2) 参加申し込み最終期限と参加費・懇親会費の払い込み
 最終期限：平成25年3月15日（金）

*参加申し込み及び参加費の払い込みは、本学会通信発送時に同封させていただいている払込取扱票に必要事項をご記入の上、お振り込みください。参加費の振り込みによって、学会参加申し込み手続きとさせていただきます。

*参加費払い込み用の払込取扱票を紛失された方は、郵便局にある払込取扱票をお使いください。その際は、必ず払込取扱票の通信欄に「参加費 5,000円」「懇親会費 5,000円」などを明記してください。

口座記号・番号：01370-5-101923
 加入者名：第35回美術科教育学会島根大会

*通信欄に、ご住所、ご所属（大学院生の場合は、「院生」と明記をお願いします）、お名前、電話番号等をご記入ください。

*当日受付も可能ですが、大会運営上できるだけ事前申し込みをお願いします。なお、参加申し込み最終期限の3月15日（金）以降は口座に振り込まず、当日受付にてお支払いください。

■宿泊先

宿泊については各自で予約してください。代表的なホテルを学会通信第81号にも掲載しましたので、参考にさせていただきます。

■移動手段

◇自動車を利用

<岡山より東からの場合> 中国自動車道（落合JCT）→米子自動車道（米子JCT）→山陰自動車道（安来道路）→山陰自動車道（無料区間）→松江中央ランプ

<広島より西からの場合> 中国自動車道（三次IC）→国道54号線→山陰自動車道（三刀屋木次IC）→松江中央ランプ

◇航空機を利用

*松江駅から空港に向かうバスの松江駅出発時間は、飛行機出発時間の80分前（出雲空港、米子空港とも）です。

JALをご利用の場合 (出雲空港利用)		ANAをご利用の場合 (米子空港利用)	
東京(羽田) ⇨出雲空港	約1時間25分	東京(羽田) ⇨米子空港	約1時間15分
大阪(伊丹) ⇨出雲空港	約1時間	名古屋 ⇨米子空港	約1時間5分
福岡 ⇨出雲空港	約1時間5分		
※出雲空港連絡バスで 松江駅まで約30分		※米子空港連絡バスで 松江駅まで約45分	

◇列車（JR）を利用

東京⇨松江 (約6時間)	大阪⇨松江 (約3時間20分)	福岡⇨松江 (約4時間30分)
東京→岡山 ・・・新幹線	大阪→岡山 ・・・新幹線	福岡→岡山 ・・・新幹線
岡山→松江 ・・・JR伯備線	岡山→松江 ・・・JR伯備線	岡山→松江 ・・・JR伯備線

◆JR松江駅から島根大学までの経路

- 松江市営バス
北循環線内回り 島根大学前下車・・・所要時間約15分
大学・川津行 島根大学前下車・・・所要時間約20分
※他に「平成ニュータウン」「あじさい団地」「東高校」などもあります。
- 一畑（いちばた）バス
美保関（みほのせき）ターミナル行 島根大学前下車
・・・所要時間約20分
マリンゲート行 島根大学前下車・・・所要時間約20分
- タクシー
・・・所要時間約10分



問い合わせ先：大会運営事務局

実行副委員長 川路 澄人

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学教育学部 初等教育開発講座

TEL&FAX 0852-32-6368

E-Mail kawaji@edu.shimane-u.ac.jp